



ちよつぱり辛口の占い師
珠子さん

ちゆう
忠さん
几帳面で、馬好き

プレゼントキャンペーン

はがきやSNSで、映画への期待コメントや感想を投稿いただいた皆様から
抽選でサイン入りポスターなど豪華プレゼントが当たる!

第一弾プレゼント

珠子さんの梅ジャム 10名様

第二弾プレゼント

熊平のんめ 3粒入り 10名様

応募者全員の中から抽選で当たる!

サイン入りオリジナルポスター 3名様

応募期間:10/15(金)~11/11(木)
映画への期待コメントをお寄せください

応募期間:11/12(金)~12/9(木)
映画の感想を書いてご応募ください

詳しくは公式サイト・SNSをご覧ください
公式サイト: <https://happinet-phantom.com/umekiranubaka/> 公式Twitter: @umekiranubaka

[応募方法] 郵便はがきまたは、Twitterでご応募ください

郵便はがきでご応募の方

はがきに期待コメントや映画の感想を書き添えて下記応募先までお送りください。
〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷5-23-15 A-PLACE代々木9F
ハピネットファントム・スタジオ「梅切らぬバカ」プレゼントキャンペーン
※当日消印有効 ※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます

Twitterからご応募の方

@umekiranubakaをフォローし、【#梅切らぬバカでいさせてよ】をつけて映画への期待コメントや感想をツイートしてください。
※本キャンペーンの応募には、ツイッターアカウントが必要となります。※ハッシュタグがない場合、抽選の対象外となります。※当選のご連絡はダイレクトメッセージ機能を用いて行います。※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。※物語の結末に触れるツイートはお控えください。

STORY 父親代わりの梅の木が運んでくれた“小さな奇跡”とは…?

山田珠子は、息子・忠男と二人暮らし。毎朝決まった時間に起床して、朝食をとり、決まった時間に家を出る。庭にある梅の木は伸び放題で、隣の里村家からは苦情が届いていた。ある日、グループホームの案内を受けた珠子は、悩んだ末に忠男の入居を決める。しかし、初めて離れて暮らすことになった忠男は環境の変化に戸惑い、ホームを抜け出してしまふ。そんな中、珠子は邪魔になる梅の木を切ることを決意するが…。



11.12 (金) 公開	銀座4丁目交差点 和光ウチ通り/全席指定・入替制 シネスイッチ銀座 www.cineswitch.com 03-3561-0707	【神奈川】★ 横浜ブルク13	【千葉】★ T・ジョイ蘇我	【千葉】★ シネプレックス幕張	【千葉】★ MOVIX柏の葉	【愛知】★11/26(金)公開★ 伏見ミリオン座	【京都】★ T・ジョイ京都
新宿三丁目駅C4出口前 マルイアネックス9F★	新宿バルト9 https://tjoy.jp/shinjuku_waldf9/ 03-5369-4955	【大阪】★ シネリーブル梅田	【大阪】★ MOVIX堺	【兵庫】★ シネリーブル神戸	【広島】★ 広島バルト11	【鳥取】★ T・ジョイ出雲	【福岡】★ T・ジョイ博多
ムビチケカード ¥1,500(税込)発売中 (★印の劇場にて)		【福岡】★ KBCシネマ	【福岡】★ T・ジョイ久留米	【大分】★ T・ジョイアークス大分	【鹿児島】★ 鹿児島ミッテ10	【北海道】★ サツゲキ	【宮城】★ フォーラム仙台



一緒に笑って、
たまに怒って涙して。
このありふれた毎日が宝物。

加賀まりこ 塚地武雅

梅切らぬバカ

渡辺いっけい 森口瑠子 斎藤汰鷹
徳井優 広岡由里子 北山雅康 真魚 木下あかり 鶴田忍
永嶋終吾 大地泰仁 渡辺稜 三浦景虎 吉田久美 辻本みず希
林家正蔵 高島礼子
監督・脚本:和島香太郎

製作代表:松谷孝征 エグゼクティブプロデューサー:市井三郎 福田寿文 小西啓介 プロデューサー:木間英行 振津謙 矢島孝 深澤宏 共同プロデューサー:杉本雄介
音楽:石川ハルミツ 撮影:沖村志宏 照明:土山正人 録音:横山正幸 編集:杉本博史 装飾:高橋光 監修:王藤みずほ 助監督:眞得智文 音楽プロデューサー:木村学
音響効果:藤原さくら ミューズックエディター:大森力也 制作担当:村山大輔 制作主任:大友洋子 ラインプロデューサー:遠田尚
配給・宣伝:ハピネットファントム・スタジオ 文化庁委託事業「nd」:若手映画作家育成プロジェクト2020(長編映画の実地研修完成作品) ©2021「梅切らぬバカ」フィルムプロジェクト

肝っ玉母さんの珠子さんと、息子の忠さん。
親子二人のささやかな日常を優しく紡ぐ。

「あなたがいてくれて、母さんは幸せだよ」

この親子の絆に、あたたかな感動が広がっています！

浅丘ルリ子さん(女優)

一緒にごはんを食べたり、トランプをしてくれる優しいまりこさんがそのままスクリーンに写っていました。可愛い息子の忠さんと珠子さんが生きていく姿が愛おしかったです。

明日を、あかるく
見せてくれてありがとう♡

近藤サトさん(フリーアナウンサー)

もし自分の新しい隣人が塚地武雅ではなく、“見知らぬ忠さん”だったとしたら？
優しいだけの映画ではない。
なるほどすごい監督だ。

鎌田慧さん(医師・作家)

軋轢や分断があふれる人間社会。全篇、あったかい。
トゲトゲしていたぼくの心がホンワカした。
今こそ、観てほしい映画！

石川さゆりさん(歌手)

日本中の皆が心をカサカサにしている今。
どこまでもつづく母の愛、忠さんの純粋な思い、
人とのかわり…
思う事ばかりでした。
今、多くの人にこの映画を観てほしいと思いました。

天海祐希さん(女優)

辛い事、悲しい事、悔しい事、沢山ある。
でも小さな幸せ、喜び、愛しさが、
それ以上に溢れていて、胸が熱くなる。
変わる様な変わらない様な日々だけど、
細くも真っ直ぐで、力強い光が射すのを感じた。
太陽の様な母親、珠子さんの元から。
そしてその光は、
私まで優しく包み込んでくれた。

北の富士勝昭さん(元横綱)

初めはかたい映画と思っていましたが
笑いも有り、
私の知らなかった社会をも
知ることが出来ました。
錚々たる皆様に出演して頂いて
甥の香太郎君は幸せでした。
さらなる精進を期待します。

綾戸智恵さん(ジャズシンガー)

子は親が思うより育ってるんや。
家族はもちろん、
そして学校や社会という世間に出る。
色々な人との関わりが、自立する、
やなくて
自立“しあう”、という時を過ごす。
これ人生や。

内田有紀さん(女優)

珠子さんみたいに「気づくこと」が出来たら、
どんな日常も愛おしくなるのかも知れません。
自分らしく歩かせてくれる
珠子さんの深い愛情に
心が温かくなりました。

渡部伸さん(「親なきあと」相談室主宰)

「親なきあと」は障害のある子がいる
家庭の共通かつ最大のテーマ。
うまくいかないことも多いけど、
何があっても珠子さんのように
しなやかでいたい。
さて、我が家はどうでしょうか。

牟田暁子さん (LITALICO発達ナビ編集長)

社会は急には変わらないけれど、
一人ひとりと誠実に向き合えば
きっと未来の幸せにつながっていく——
映画を観終わった後、
そんな小さな希望の灯が心の中に
ともったように感じました。

風吹ジュンさん(女優)

この親子は遠い他人事ではなく
お隣さんかも知れない。
多様性は社会が取り組む現代の課題として、
やっとヨチヨチ歩きはじめた気がします。
みんなで成長したいですね。

中野量太さん(映画監督)

これは僕らの住む町の物語だ。
たぶん近所で、僕はこの二人に会ったことが
ある気がするから。
排除と寛容、今、人が幸せに生きるために
選ぶべきはどちらなのか？
この次、二人に会えたなら、僕は一緒に、
梅の木をリンボーダンスでくぐりたいな。

岸田奈美さん(作家)

これまでの人生で、
会ったことのある人たちばかり、
話して聞いたことのある言葉ばかりが
ぎっしりと詰まっていた。
劇中では誰も泣いていないのに、
心当たりのある涙ばかりが、
わたしの頬を伝っていきました。